

## 研究支援「都市計画研究会」の募集 応募要領（2025年度）

「公益社団法人日本都市計画学会関西支部 都市計画研究会活動支援に関する要綱」に従い、下記により今年度の研究支援を行う研究会を募集します。

### 1. 支援対象および支援期間

関西支部に所属する本学会会員(支部会員)等によって構成される都市計画に関する研究を行なう研究会を、2年間にわたって助成します。

- 1) 研究会の構成員は複数名以上とし、その1/2以上が支部会員であることとします。
- 2) 非会員である構成員は、支援決定後、本学会に入会することが望まれます。

### 2. 支援件数、助成額および義務

- 1) 本年度は新たに最大3件の研究会に助成します。若手研究者による研究会の応募がある場合は優先的に採択します。
- 2) 1研究会あたり、年10万円までの助成を行ないます。
- 3) 支援を受けた研究会は支援年度ごとに、活動状況等を支部総会で報告するとともに、支援期間終了後半年以内に支部ホームページ上で支援の成果の概要を公表することとします。

### 3. 応募要領および締め切り

支援募集に応募する研究会は、支部会員1名を含む2名以上の研究会構成員の連名で、次の事項を明記した「研究会支援申請書」を支部長あてに提出して下さい。(支部ホームページ「各種支部規程・要綱など」の「公益社団法人日本都市計画学会関西支部都市計画研究会活動支援に関する要綱」様式1を参照) <http://cpij-kansai.org/about/provision>

#### 1) 研究会支援申請書に明記する事項

- ・研究会の名称
- ・研究会代表者の氏名、連絡先
- ・研究の課題および目的
- ・研究会構成員の名簿(所属、身分、専門分野、年齢、会員種別)
- ・研究計画の概要(2年間分)
- ・予算計画

#### 2) 応募締め切り 2025年5月9日(金)

### 4. 選考方針

支部幹事会において以下の方針で選考を行ないます。なお、現在支援を受けている研究会や、それらと代表者が同一の研究会は支援対象になることはできません。

#### 1) 選考方針

- ・研究会構成員の所属、分野の多様性
- ・研究課題の重要性、斬新性
- ・研究課題および対象の地域性(関西地域への関わり)の深さ)
- ・研究代表者、構成員の過去の支援実績(支援対象の偏在の防止)

#### 2) 若手研究者による研究会の定義

- ・研究会構成員の過半が30歳代以下で、かつ構成員に20歳代の者が含まれている研究会

### 5. 選考結果の通知および公表

選考は、応募締め切り後の直近の幹事会において行い、結果を直ちに研究代表者あてに連絡するほか、選考結果の概要を支部ホームページに掲載します。

### 6. 送付先

「研究会支援申請書」は、メールにて下記にお送り下さい。

公益社団法人日本都市計画学会関西支部事務局

〒600-8006 京都市下京区四条通柳馬場西入立売中之町99番地 四条SETビル

(株)地域計画建築研究所内 Tel 075-708-6191 Fax 075-256-1764

E-mail: [cmt\\_general@cpij-kansai.org](mailto:cmt_general@cpij-kansai.org)

参考：都市計画研究会への過去10年間の研究支援実績  
(一つの研究会を2年間にわたって助成)

| 年度   | 研究会名称   | 代表者    |
|------|---|--------|
| 2014 | 「まち」に関わる若手が地域とつながる家庭のあり方を考える研究会                               | 松本 邦彦  |
|      | リスクデザイン研究会  | 田中 正人  |
|      | 大都市における古集落の歴史的・文化的資源データブックの作成                                 | 依藤 智子  |
|      | 地方都市の魅力とパーソナルネットワーク研究会  | 南 愛    |
|      | 市民らによる価値創造の場となるコミュニティスペースの形成と運営手法に関する研究                       | 長谷川 香里 |
| 2015 | 大都市における古集落の歴史的・文化的資源データブックの作成                                 | 依藤 智子  |
|      | 地方都市の魅力とパーソナルネットワーク研究会  | 南 愛    |
|      | 市民らによる価値創造の場となるコミュニティスペースの形成と運営手法に関する研究                       | 長谷川 香里 |
|      | 伝統と進化の祭礼『天神祭』から大阪の都市空間を発見する会                                  | 神吉 紀世子 |
|      | 「都市計画トマソン」から都市計画運用の課題を考察する会                                   | 川崎 修良  |
| 2016 | 伝統と進化の祭礼『天神祭』から大阪の都市空間を発見する会                                  | 神吉 紀世子 |
|      | 「都市計画トマソン」から都市計画運用の課題を考察する会                                   | 川崎 修良  |
|      | 周辺地域住民のQOL向上のための「道の駅」研究会                                      | 伊勢 昇   |
|      | 減災計画研究会   | 我謝 賢   |
| 2017 | 周辺地域住民のQOL向上のための「道の駅」研究会                                      | 伊勢 昇   |
|      | 減災計画研究会   | 我謝 賢   |
| 2018 | 高砂市定住促進方策研究会  | 五十石 俊佑 |
|      | 京都における萌芽的活動を支える都市空間の『柔貸』研究会                                   | 清山 陽平  |
| 2019 | 高砂市定住促進方策研究会  | 五十石 俊佑 |
|      | 京都における萌芽的活動を支える都市空間の『柔貸』研究会                                   | 清山 陽平  |
|      | 市民の自由な活動の場としての公園マネジメント研究会                                     | 福本 優   |
|      | 簡易宿所型ジェントリフィケーション研究会  | 加登 遼   |
| 2020 | 市民の自由な活動の場としての公園マネジメント研究会                                     | 福本 優   |
|      | 簡易宿所型ジェントリフィケーション研究会  | 加登 遼   |
|      | 豪雨災害と居住地再生研究会   | 田中 正人  |
| 2021 | 豪雨災害と居住地再生研究会   | 田中 正人  |
|      | グリッド状に整備された地域に存在する街路空間の活用検討研究会                                | 大坊 岳央  |
|      | 桂坂まちづくり研究会  | 岡田 直司  |
|      | 関西のテロワールを掘り起こす研究会（通称）かん・ほり研                                   | 萬田 剛史  |
| 2022 | グリッド状に整備された地域に存在する街路空間の活用検討研究会                                | 大坊 岳央  |
|      | 桂坂まちづくり研究会  | 岡田 直司  |
|      | 関西のテロワールを掘り起こす研究会（通称）かん・ほり研                                   | 萬田 剛史  |
|      | 地域資源保存活用研究会   | 中村 昇   |
| 2023 | 地域資源保存活用研究会   | 中村 昇   |
|      | 人口減少時代における計画的住宅地と農山漁村の新たな連携研究会                                | 青木 嵩   |
|      | エリアビジョン検討のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョン・MATCH -まちの未来をソウゾウする-」の展開を考える研究会 | 石原 凌河  |
|      | 室生の「生き抜いた景観」の再発見・活用研究会  | 高木 悠里  |
| 2024 | 人口減少時代における計画的住宅地と農山漁村の新たな連携研究会                                | 青木 嵩   |
|      | エリアビジョン検討のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョン・MATCH -まちの未来をソウゾウする-」の展開を考える研究会 | 石原 凌河  |
|      | 室生の「生き抜いた景観」の再発見・活用研究会  | 高木 悠里  |
|      | 繊維問屋街研究体  | 石樽 督和  |